

千四百年御聖忌記念特別展

# 聖徳太子

● 日出づる処の天子

2021

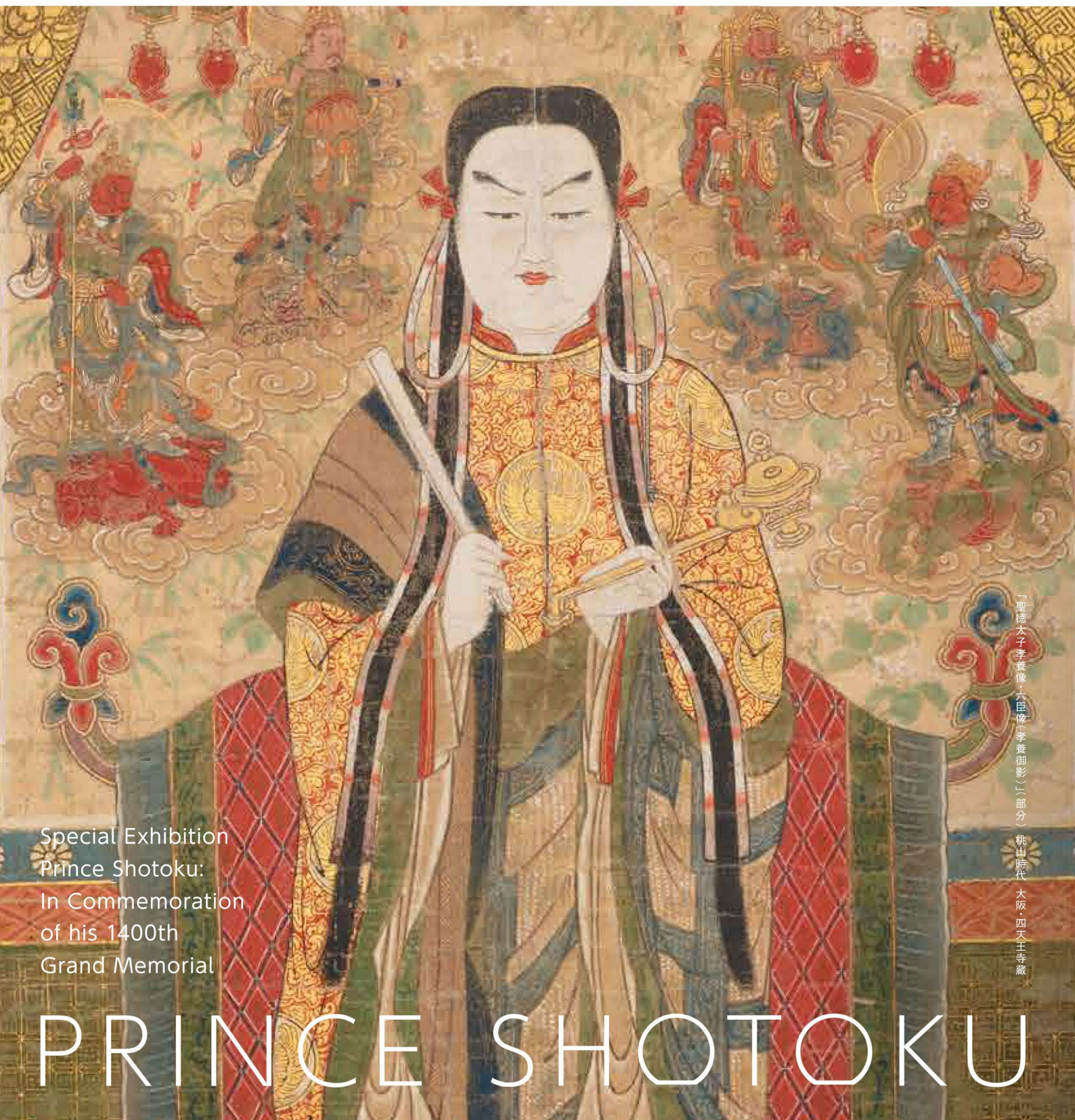
「大阪展」 9/4(土) - 10/24(日)  
大阪市立美術館

2021

「東京展」 11/17(水) - 1/10(月祝)  
サントリー美術館

2022

[主催] 和宗総本山四天王寺、大阪市立美術館(大阪展)、  
サントリー美術館(東京展)、日本経済新聞社、  
テレビ大阪(大阪展)



Special Exhibition  
Prince Shotoku:  
In Commemoration  
of his 1400th  
Grand Memorial

# PRINCE SHOTOKU

「聖徳太子孝養像」(臣像孝養御影) (部分) 桃山時代 大阪 四天王寺蔵

3人の聖徳太子

「聖徳太子勝鬘經講讀圖」室町時代 兵庫・中山寺蔵



髪を結った16歳の聖徳太子

「聖徳太子孝養像・四目像」室町時代 大阪・四天王寺蔵 ※1



国宝「四天王寺縁起 後醍醐天皇宸翰本」(部分)  
南北朝時代・建武2年(1335) 大阪・四天王寺蔵

生々しい、後醍醐天皇の手形！

令和4年(2022)、聖徳太子が没して1400年目を迎えます。そこで、その生涯をたどり、没後の聖徳太子信仰の広がりを紹介する展覧会を開催します。

聖徳太子(574〜622)は用明天皇の皇子として生まれました。推古天皇の摂政となり十七条憲法の制定や遣隋使の派遣などを行ない国の礎を築く一方で、仏教を篤く信奉し、大阪・四天王寺や奈良・法隆寺を創建するなど、日本の仏教の出発点となった人物です。

没後には聖徳太子への信仰が生まれ、諸宗派の名だたる高僧、貴族、庶民など、現代に至るまで人々の尊崇をあつめてきました。

聖徳太子信仰の中枢を担ってきた大阪・四天王寺をはじめ、各地に伝わる聖徳太子ゆかりの仏教美術の数々を紹介し、100年に一度の節目を彩ります。



「虎像」江戸時代 大阪・四天王寺蔵

門番の猫?(虎です!)

東西南北、ゆかりの品が集結!!

こう見えて2歳!



「南無仏太子像」鎌倉時代 京都・白毫寺蔵(※2)



「日出処の天子山岸涼子作(Lalala)1980年5月号扉」  
※聖徳太子を題材に描いた人気漫画の原画を多数展示

※出品作品は変更となる場合があります。※各会場とも会期中に展示替えを行います。  
※新型コロナウイルスの影響により本展の予定に変更が生じることがあります。  
詳細は開催館のウェブサイトなどを通して随時お知らせいたします。  
【画像提供】※1奈良国立博物館(撮影:佐々木香輔)、※2神奈川県立金沢文庫(撮影:野久保昌良)

大阪市立美術館  
Osaka City Museum of Fine Arts

〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82  
電話:06(6771)4874 <https://www.osaka-art-museum.jp/>

サントリー美術館  
Suntory Museum of Art

〒107-8643 東京都港区赤坂9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア3階  
電話:03(3479)8600 <http://suntory.jp/SMA/>